

問 男女にHPVワクチンの接種を

答 まずは女子の接種率向上を図る

問 HPVワクチンは子宮頸がんのリスク低減と男性が発症する陰茎がんや肛門がん、中咽頭がんなどの予防効果がある。東京都野区は、男女に接種することで集団免疫が期待できるとして、HPVワクチンの定期接種及びキャッチアップ接種の勧奨を行い、小学6年生から高校1年生相当の男子に、HPVワクチン接種の独自助成、無償化を実施している。本村は男女への接種をどのように考えているのか。

答 ヒトパピローマウイルスは性的接触で感



公明党
おかざき さとる 議員
岡崎 悟



男性へのHPVワクチン接種

染するウイルスで、子宮頸がんだけでなく、性別に関係なくできるがんや男性特有のがんの原因にもなっている。HPVワクチンは男女への接種が有効であることから、一部自治体では独自に助成制度を実施している。男性への接種は、国の審議会の評価・検証の経過と他市町村の動向を注視して、結論を待ちたい。まずは、男女に有効なワクチンであることを周知し、女性のHPVワクチンの定期接種とキャッチアップ接種率の向上に注力したい。

問 基幹産業と中小企業の連携を問う

答 強みを分析し連携手法を検討

問 東海村の産業上の強みとして、日本原電、原子力機構、茨城大、東京大等の基幹産業群が多数立地し、日立地区、水戸・ひたちなか・大洗地区の中央に立地していることと認識しているが、現状ではこれらの強みを生かされていないのではないかと。村の現状認識はいかに。

かきされてい



新政とうかい
まつ え ひであき
松江 秀明 議員

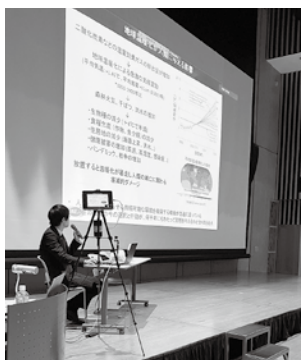
答 村の基幹産業群と

の連携には、

指摘のとおり、

基幹産業群と

村内中小企業



東海村新産業創出セミナー
(令和6年2月7日)

ないと認識。これまで、産業構造や企業が持つ技術、企業間の取引状況、村の立地競争力などの分析が不十分で、東海村の産業上の強みを把握できていなかった。来年度に産業振興ビジョンの策定を行う中で、強みの分析を行い、強みに合う基幹産業群と村内中小企業群の連携手法などを検討する。

問 新しい産業の育成ビジョンの現状は。

答 産業上の強みを生かした新規産業の育成ビジョンは、まずは強みとは何であるかを把握した上で、検討を進める。